

## U15 長崎県選抜代表女子ラグビーが歴史の1ページを刻む

平成24年4月15日に宗像グローバルアリーナで九州セブンスが行われた。

各県で予選を勝ち進んだ大学・社会人チームが、東京セブンス出場かけて熱戦が繰り広げられた。女子も各県の選抜代表選手が、67人が集まり、注目を浴びた。

長崎県のメンバーは、中学3年生の沖野真妃選手・森あや選手を軸に残り7人が中学1年生のメンバーで挑んだ。そして、長崎レディースが活動開始して、初の単独チーム出場となり、長崎県女子ラグビーの歴史の1ページを刻んだ。

中学1年生主体になるので、得点の大差が予想されました。1試合目の宮崎・大分混合チーム戦は、日頃FWしている選手をBKにするなどBKに3年生を置く戦略で臨み、個々のディフェンスがしっかりしていたので、以外に得点の差がつかず、20対7のスコアで善戦したが黒星スタート。

2試合目の強豪福岡戦は、1試合目の修正をBKからFWへ本来のポジションに選手を戻し、1試合目よりも組織ディフェンスが機能して、29対0のスコアの内容ですばらしいゲームになりましたが、この大会2敗で終わりました。フィットネスはもちろんのこと、ロングパスのスキルとスペース作りに課題が残りました。

選抜代表単独出場で白星はつきませんでしたでしたが、好ゲームだったので、子供たちの顔は、達成感に満ち溢れていました。

- |         |       |
|---------|-------|
| 1、沖野真妃  | 島原 RS |
| 2、森 あや  | 島原 RS |
| 3、峰ひとみ  | 長崎 RS |
| 4、横田楓   | 中央 RS |
| 5、柴田美幸  | 島原 RS |
| 6、楠元なつみ | 島原 RS |
| 7、吉田桃菜  | 島原 RS |
| 8、森瀬詩乃  | 島原 RS |
| 9、歙取和佳  | 島原 RS |

